



西新潟中央病院

NST NEWS 第99号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2022年11月2日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1302

NSTミニレクチャー第69回 ～栄養と褥瘡について～

栄養管理が不十分だと、さまざまな治療法も十分に効果が得られません。また合併症や、副作用の発生も容易にすることが知られています。

褥瘡発生要因の1つである低栄養状態とは血清アルブミン 3.0g/dl、ヘモグロビン 11.0g/dl、血清コレステロール 160 mg/dl 未満といわれています。

特に血清アルブミンの低下は、筋肉、内臓、皮膚からプールされたアルブミンが血清血を補正するために放出されるので、これらの臓器に最初に障害が起こります。

これらの組織の耐久性が低下することは褥瘡の発生要因になります。

たんぱく質や脂質の他、亜鉛はたんぱく代謝、銅は造血機能・結合組織代謝に関与しているため、微量元素においても適切な補給とモニタリングが必要です。

褥瘡は栄養不良により発症することも考えられ、創部の感染によって悪化するので、感染を防ぐことから感染対策チーム・褥瘡チームとNSTのコラボレーションが必要です。

褥瘡が治りにくい、皮膚トラブルが起こりやすいなどの際は、ぜひNSTにお声掛けください。



参考文献：チームで患者さんをサポート栄養サポートチームQ&A

《 文責：看護部 俵木 》

今号からNST委員会メンバー（多職種）による掲載を約半年にわたり行います。看護部からの日々の患者さんの情報や身体計測の情報などは、NSTの活動には欠かせないです。NSTに限らず褥瘡も多職種で患者さんに関わっていきたいと思います。次号以降もお楽しみに！

《 栄養管理室 松本 》